

 <http://www.lenovo.com/safety>

本書は、ThinkSystem ねじ式スライド・レールおよび ThinkSystem ツールレス・フリクション・レールに関する重要な情報を提供します。

ThinkSystem ねじ式スライド・レール・パッケージの項目:

- ・ 左レール 1 本、右レール 1 本
- ・ 4 個のクリップ・ナット
- ・ クリップ・ナット・バー 2 個
- ・ M6 ねじ 4 本
- ・ #12-24 ねじ 4 本
- ・ #10-32 ねじ 4 本
- ・ ユニバーサル M4 ねじ 4 本

ケーブル管理アーム (CMA) を注文した場合、CMA キットには ThinkSystem ねじ式スライド・レールが付属しています。

レール・キットの取り付け方法については、3 ページの「ThinkSystem ねじ式スライド・レール」を参照してください。

CMA キットの取り付け方法については、7 ページの「ThinkSystem ねじ式スライド・レールのケーブル管理アーム」を参照してください。

ThinkSystem ツールレス・フリクション・レール・パッケージの項目:

- ・ 左レール 1 本、右レール 1 本
- ・ M5 ねじ x2

レール・キットの取り付け方法については、10 ページの「ThinkSystem ツールレス・フリクション・レール」を参照してください。

はじめにこのガイドラインをお読みください

安全情報およびケーブル配線の情報については、ラックに付属の資料を確認してください。サーバーをラックに取り付ける前に、次の注意事項をよくお読みください。

- ・ 2U 以上の大型のデバイスをラックに取り付ける場合は、2 人以上で行ってください。
- ・ 最高室温については、サーバーの「メンテナンス・マニュアル」または「セットアップ・ガイド」を参照してください。
- ・ サーバーは、ドアに穴の開いたドアがあるラックにのみ取り付けます。
- ・ 通気口を塞がないでください。通常は、15 cm (6 インチ) のスペースがあれば適切な通気が可能です。
- ・ デバイスは、ラックの下部から順に上の方に向かって搭載するよう計画してください。
- ・ 最も重量のあるデバイスはラックの下部に搭載してください。
- ・ ラックにサーバーを取り付ける場合は上下にはスペースを残さないでください。サーバー・コンポーネントへの損傷防止のために、フィラー・パネルを必ず取り付けオープン・スペースを覆い、正しい空気循環を確保してください。
- ・ 同時に複数のデバイスをラックから引き出さないでください。
- ・ すべての電源コードは正しく配線され接地されたコンセントに接続してください。
- ・ ラックに複数の装置を格納する場合は、電源容量の過負荷に注意してください。
- ・ 取り付け時に簡単に手が届くように、ラックのドアとサイド・パネルを取り外してください。
- ・ サーバーを、以下の要件を満たすラックに取り付けます。
 - 前部取り付けフランジと前面ドア内側間の最小奥行きが 70 mm (2.76 インチ) であること。
 - 後部マウント・フランジと背面ドア内側との最小奥行きが 190 mm (7.48 インチ) であること。
 - ラックの前部と後部の EIA フランジ間の最大距離が 810 mm (31.9 インチ) であること。
 - レールと 0U PDU を同じラックに取り付ける場合は、ラックに次の高さおよび奥行きが必要です。
 - 高さ 42U 以上
 - ThinkSystem ねじ式スライド・レールの場合: CMA およびパラレル 0U PDU を取り付ける場合は、少なくとも 1100 mm (43.31 インチ) の奥行き。CMA および垂直 0U PDU を取り付ける場合は、少なくとも 1200 mm (47.24 インチ) の奥行き
 - ThinkSystem ツールレス・フリクション・レールの場合: 少なくとも 1000 mm (39.37 インチ) の奥行き

注: 次の表は、レールの長さを示したものです。レールの長さは、レールが延長されていないときに測定された距離を指します。

レール名	ThinkSystem ねじ式スライド・レール	ThinkSystem ツールレス・フリクション・レール
レールの長さ	836.8 mm (32.94 インチ)	728.1 mm (28.6 インチ)



警告:

装置を持ち上げる場合には、安全に持ち上げる方法に従ってください。



≥ 18 kg (39.7 ポンド)

< 32 kg (70.5 ポンド)



≥ 32 kg (70.5 ポンド)

< 55 kg (121.2 ポンド)



≥ 55 kg (121.2 ポンド)

< 100 kg (220.5 ポンド)



注意: ラックに装着されたデバイスの上にはものを置かないでください。



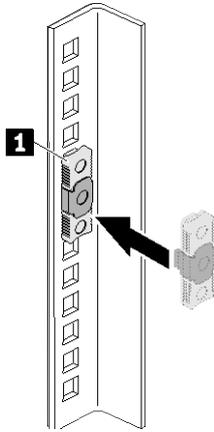
ThinkSystem ねじ式スライド・レール

ThinkSystem ねじ式スライド・レールを使用してサーバーをラックに取り付けるには、以下を実行します。

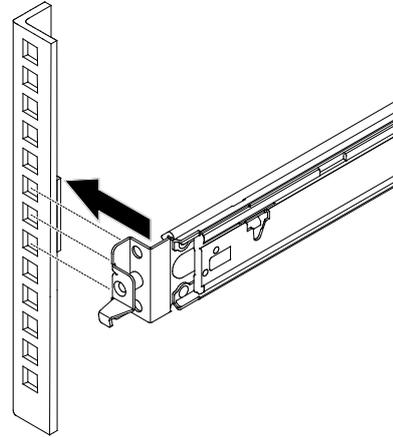
1. レール・キットは、別の取り付け穴のあるラックに取り付けます。

• **9.5 mm 角の穴を備えたラック:**

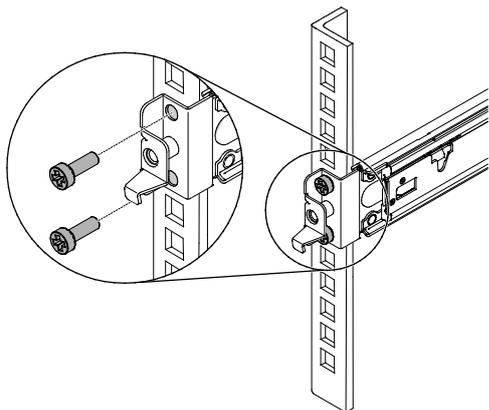
a. サーバーを取り付けるために、(取り付けるサーバーに応じて) ラックで使用可能なスペースを選択します。ナット・バー **■** を、ラックの選択したスペースに置きます。



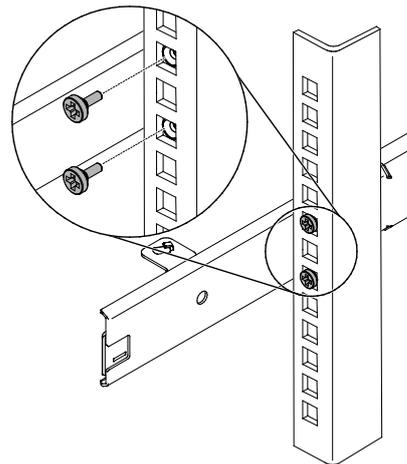
b. 前部レールのピン穴を、ラックに置いたばかりのナット・バーに合わせます。



c. M6 ねじをラック前部に挿入して、レールの前部を固定します。

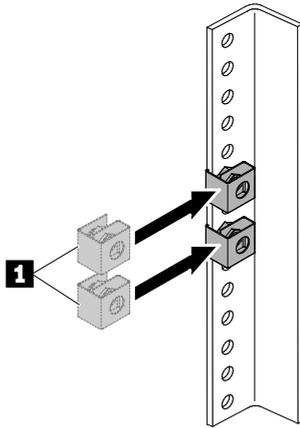


d. ユニバーサル M4 ねじをラック後部に挿入して、レールの後部を固定します。

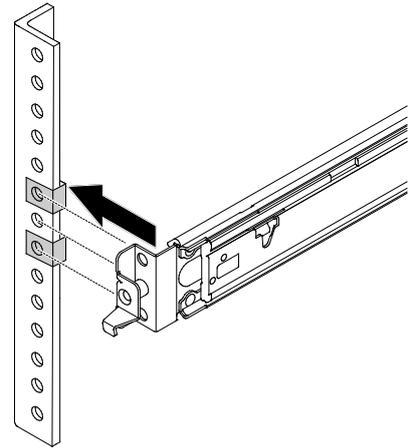


• 7.1 mm の丸穴を備えたラック:

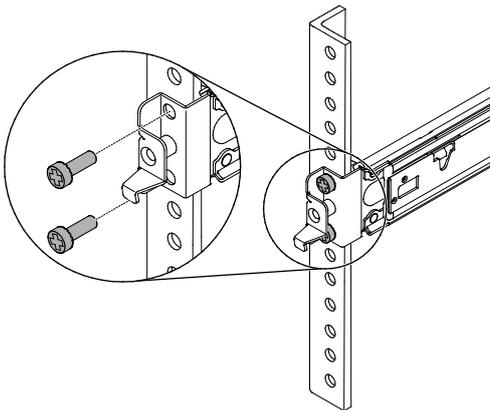
a. サーバーを取り付けるために、(取り付けるサーバーに応じて) ラックで使用可能なスペースを選択します。クリップ・ナット **■** を、ラックの選択したスペースに置きます。



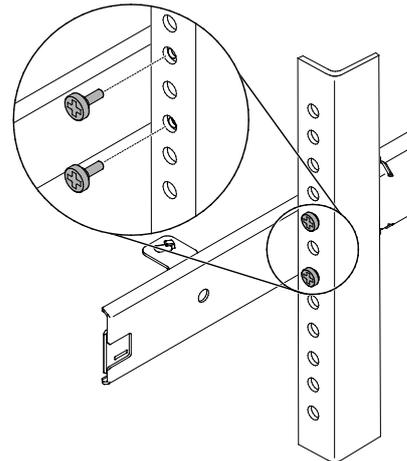
b. 前部レールのピンの穴を、ラックに置いたばかりのクリップ・ナットに合わせます。



c. M6 ねじをラック前部に挿入して、レールの前部を固定します。

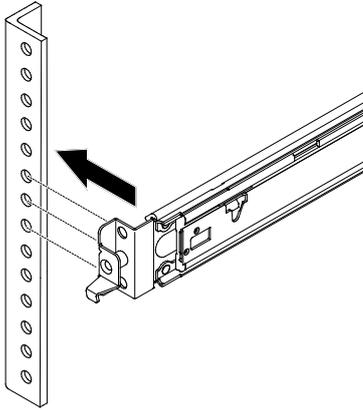


d. ユニバーサル M4 ねじをラック後部に挿入して、レールの後部を固定します。

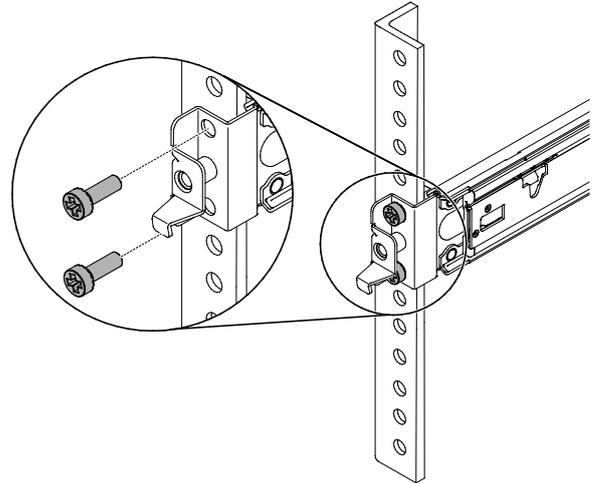


• #10-32 のねじ穴を備えたラック

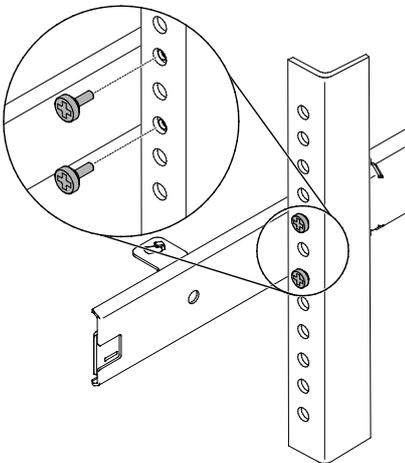
a. サーバーを取り付けるために、(取り付けるサーバーに応じて) ラックで使用可能なスペースを選択します。前部レールのピン穴を、ラックの選択したスペースに合わせて。



b. レールの前部に M6 ねじまたは #12-24 ねじを挿入して、ラック前部に固定します。



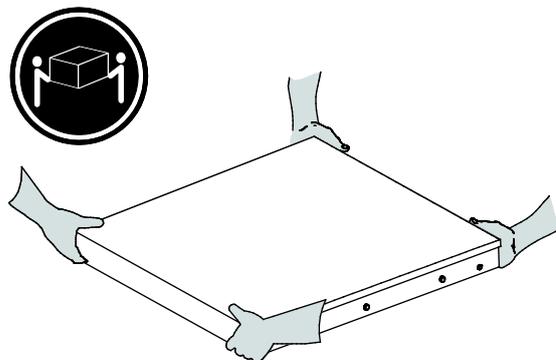
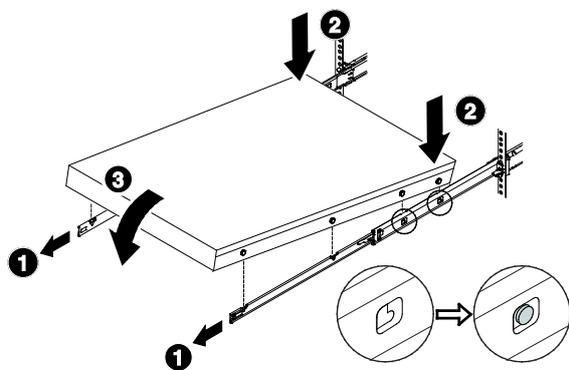
c. ユニバーサル M4 ねじをラック後部に挿入して、レールの後部を固定します。



2. サーバーをレールに取り付けます。

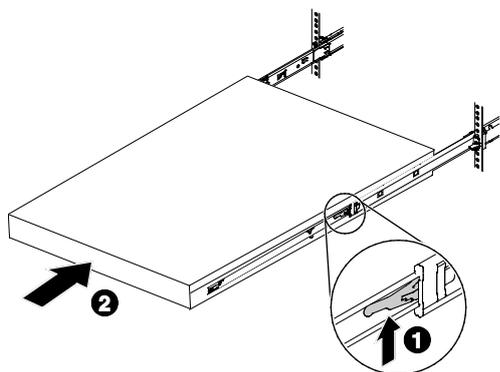
- 1 内部スライド・メンバーが2回カチッと音がする場所までレールを前方に引きます。
- 2 サーバーを慎重に持ち上げたら、サーバーの取り付けスタッドが内部スライド・メンバーの対応する穴と一致するように、サーバーをレールの上で傾けます。
- 3 後部取り付けスタッドが後部取り付け穴に挿入され、次に前部取り付けスタッドがレールの対応する取り付け穴に入るように、サーバーをゆっくりと下ろします。取り付けスタッドが所定の位置にロックされ、サーバーがしっかりと固定されていることを確認します。

注意: 必ず、2人で一緒にサーバーを持ち上げてください。図に示された位置を持つ必要があります。

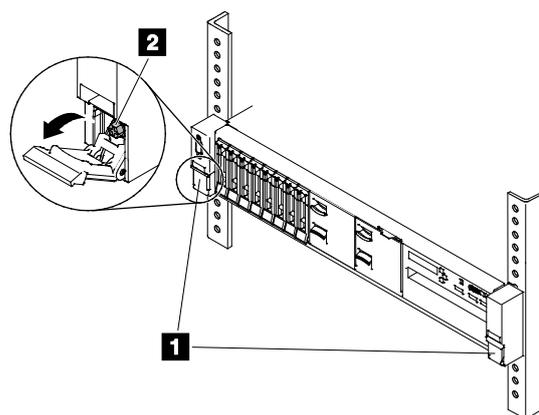


3. サーバーをスライドさせながらラックに差し込みます。

- 1 レール両側にあるロック・レバーを引き上げます。
- 2 サーバーをカチッと音がして収まるまでラックに押し込みます。



4. ラックを移動する場合やラックを振動しやすい区域に設置する場合は、サーバーを固定します。サーバー前面のラッチ 1 を開き、ねじを締めます 2。



ThinkSystem ねじ式スライド・レールのケーブル管理アーム

ThinkSystem ねじ式スライド・レールのケーブル管理アーム (CMA) を取り付けるには、以下を実行します。

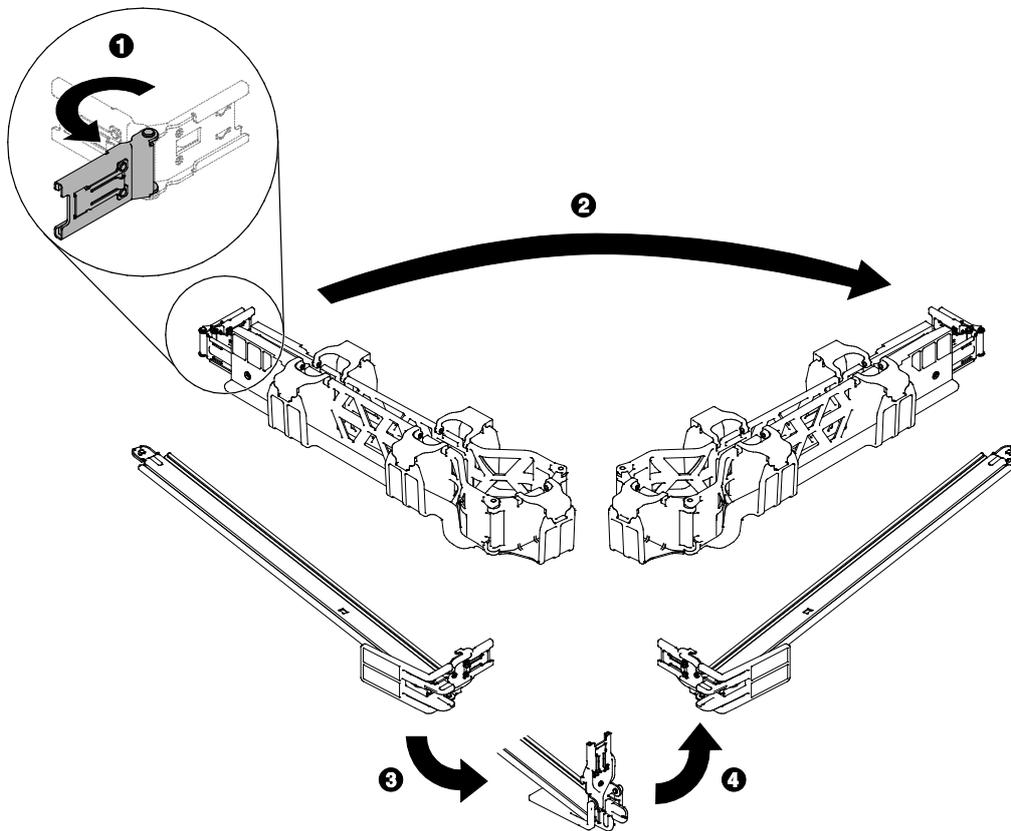
1. CMA を取り付ける側を選択します。

CMA 取り付けブラケットはパワー・サプライの反対側 (ラックの背面から見た場合、ラックの左側) に接続することをお勧めします。こうすると、背面ケーブルおよびパワー・サプライにアクセスしやすくなります。

- CMA を左側に取り付ける場合は、直接ステップ 2 に進みます。
- CMA を右側 (パワー・サプライ側) に取り付ける場合は、以下を行います。

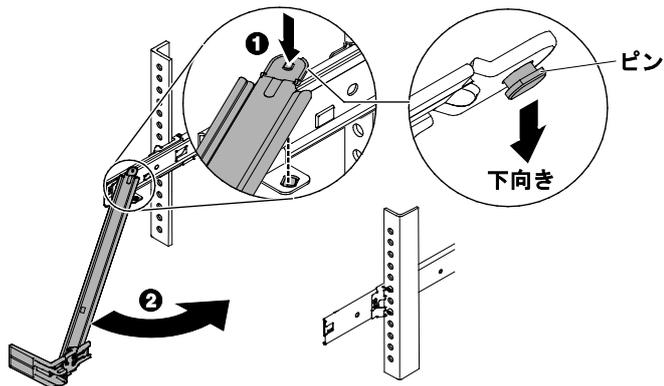
- ❶ CMA 取り付けブラケットを図のように 180 度回転させます。
- ❷ CMA を右側に置きます。
- ❸ 図のようにサポート・バーの端にある停止ブラケットを調整します。
- ❹ サポート・バーを右に回します。

CMA およびサポート・バーの方向が正しいこと、および CMA のケーブル・ブラケットが図のように上向きになっていることを確認します。

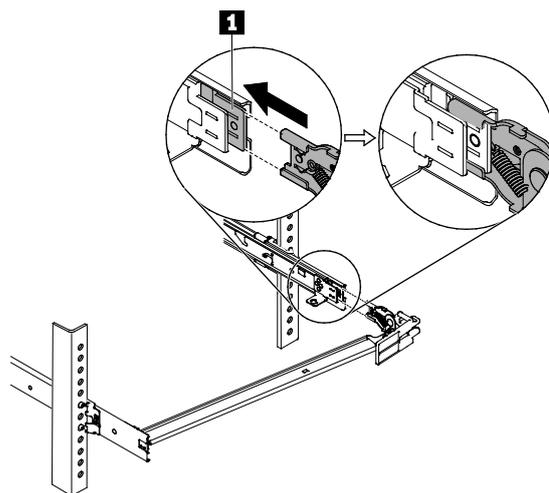


2. CMA サポート・バーをレールに取り付けます。

- ① CMA サポート・バーのピンを、レール後端のスロットに配置して下ろします。
- ② サポート・バーのもう一方の端を、反対側のレールの方向に回転させます。

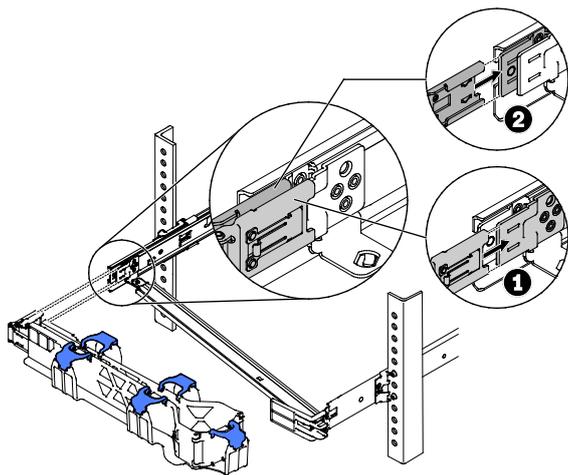


3. サポート・バーの取り付けブラケットを、レール後部の外部ブラケットに接続します。



4. CMA 取り付けブラケットをレールに接続します。

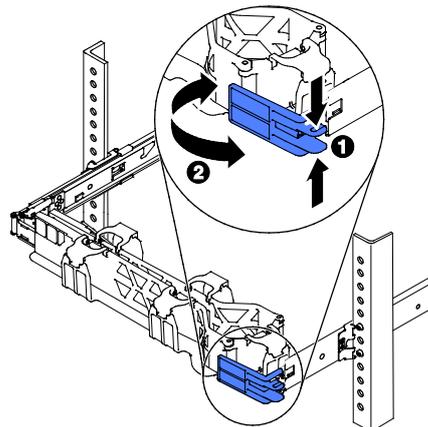
- ① CMA の内部取り付けブラケットを、レール後部の内部取り付けブラケットに接続します。
- ② CMA の外部取り付けブラケットを、レール後部の外部取り付けブラケットに接続します。



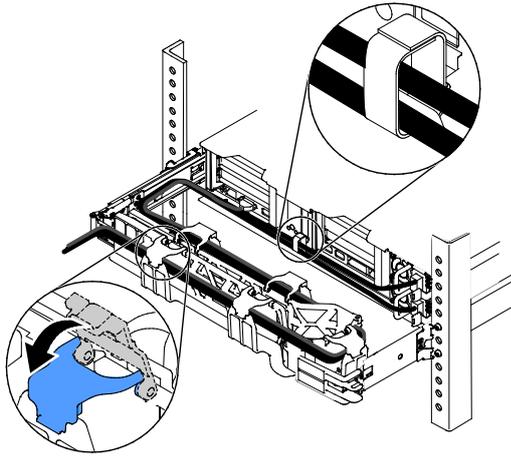
5. CMA をサポート・バー上に配置し、停止ブラケットを閉じます。

- ① 停止ブラケットのタブをつまんで、オープン位置まで回転させます。
- ② サポート・バーに CMA を配置し、停止ブラケットを回転させてクローズ位置に戻します。

CMA を回転させてサポート・バーにつけたり離したりするには、停止ブラケットをつまんでオープン位置またはクローズ位置まで回転させます。

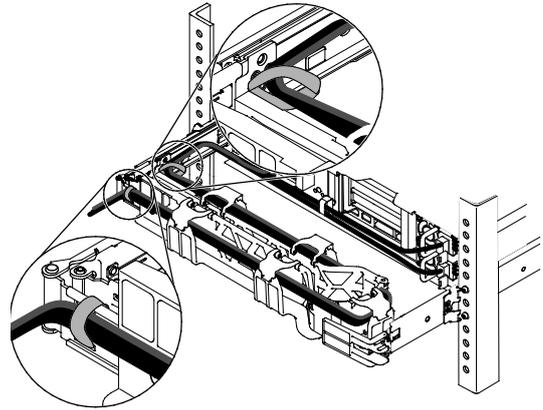


- 6.** 電源コードおよびその他のケーブルをサーバー背面に接続します。ケーブルを CMA に配線し、ケーブル・タイで固定し、CMA ブラケットを閉じます。



- 7.** ケーブルをケーブル・ストラップで固定します。適切に動作するために、ケーブルはケーブル・ストラップで束ねる必要があります。

注: ケーブルが U スペースの下にたんで下の段のサーバーに引っ掛からないことを確認します。

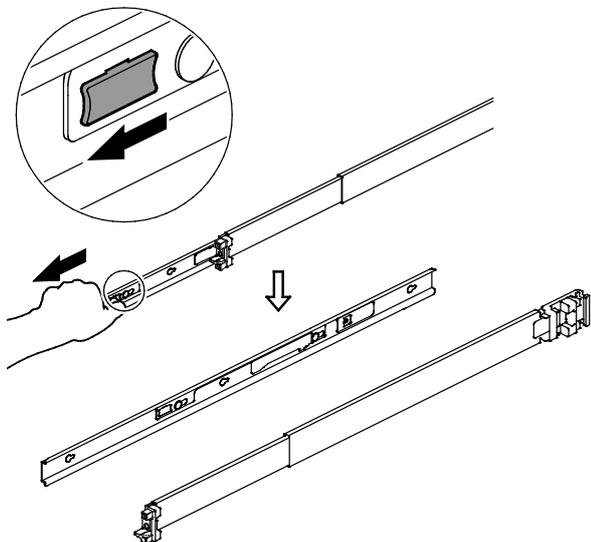


ThinkSystem ツールレス・フリクション・レール

ThinkSystem ツールレス・フリクション・レールを使用してサーバーをラックに取り付けるには、以下を実行します。

- 1.** 次のようにして、各レールのインナー・スライド・メンバーを取り外します。

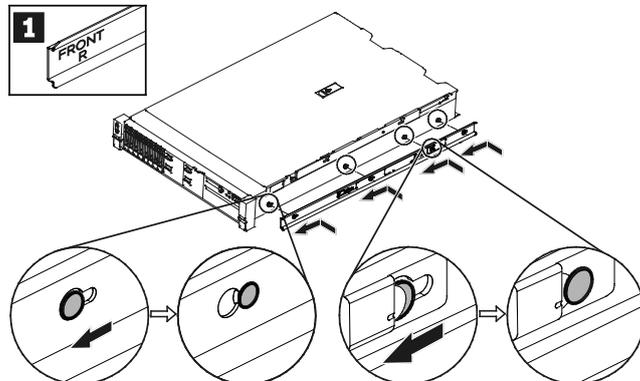
リリース・ラッチを解放して持ち上げるか、スライド・レール・アセンブリからインナー・スライド・メンバーを切り離します。



- 2.** 以下のステップを実行して、シャーシの両側にインナー・スライド・メンバーを挿入します。

左内部スライド・メンバーの4つの取り付け穴を、サーバー左側の対応するレール取り付けスタッドに合わせます。

次に、サーバーの取り付けスタッドが内部スライド・メンバーの所定の位置にロックされるまで、内部スライド・メンバーを図に示す方向に押します。

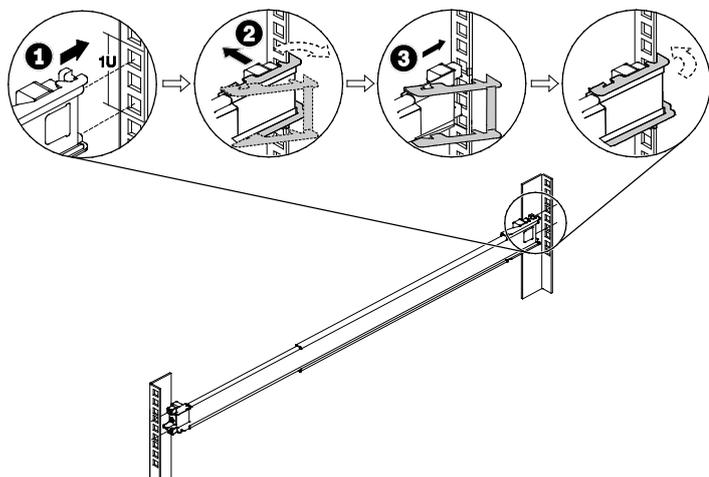


注: インナー・スライド・メンバーをサーバーまたはスライド・レール・アセンブリに組み付けるときは、FRONT **1** が常に正面に向くようにしてください。

- 3.** 外側スライド・メンバーをフレームに取り付けるには、次のようにします。

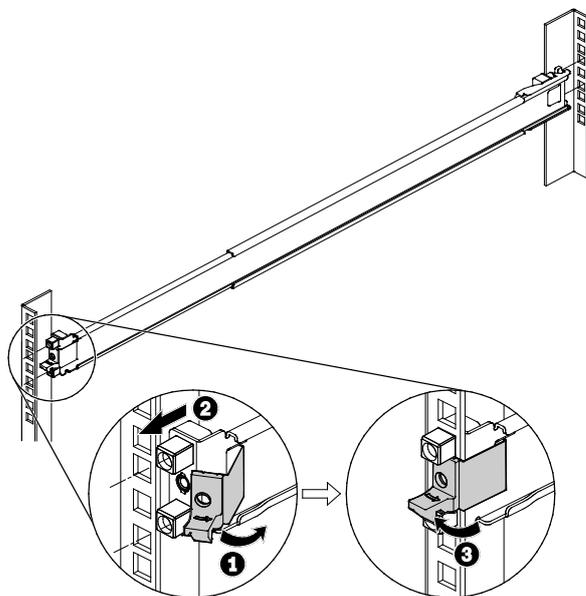
a. 後部取り付け金具

- ① アウター・スライド・メンバーの後部端を、ラック後部の穴に位置合わせします。
- ② 後部取り付けブラケットをフレームに取り付け、図のように外側スライド・メンバーを押し込みます。
- ③ タブを対応する穴に挿入します。ラッチは後で固定されます。



b. 前部取り付けブラケット

- ① 前部ラッチを開いて、アウター・スライド・メンバーの前部端をラックの穴に位置合わせします。レールの先端と後端が、同じ高さにあることを確認します。
- ② タブが対応する穴に挿入されるまでスライド・レールを図の方向に押し込みます。
- ③ 前面ラッチを閉じてレールを所定の位置にロックします。

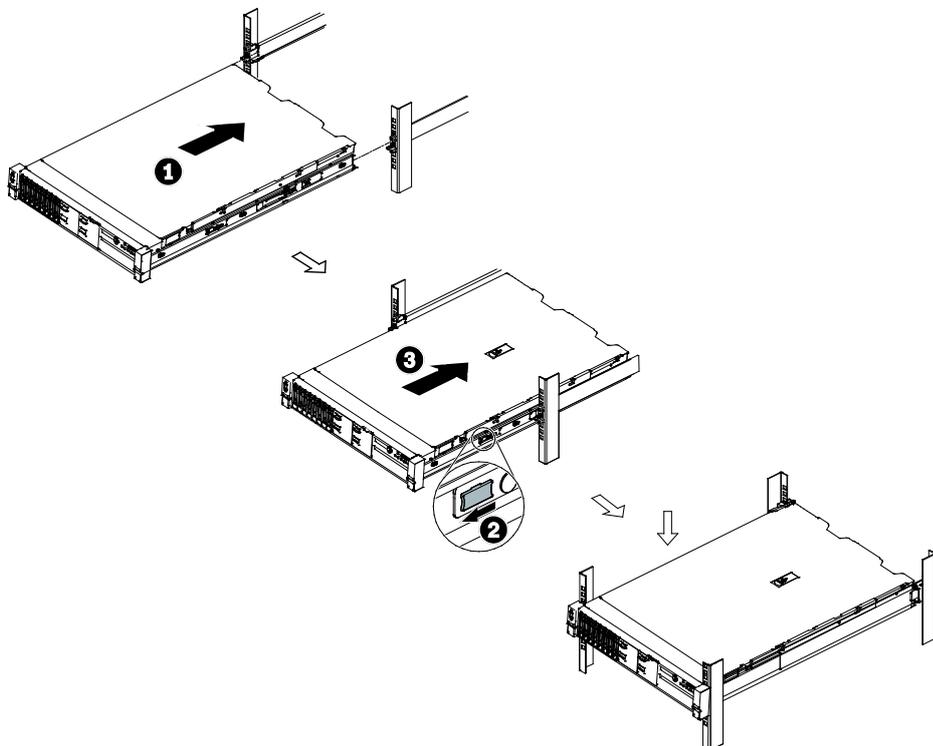


4. 次のようにサーバーを挿入して、取り付けを完了します。

- ❶ サーバーを慎重に持ち上げ、サーバーの位置をスライド・レールに合わせます。図のようにサーバーを配置し、サーバーをラックに押し込みます。
- ❷ リリース・ラッチを前方に引きます。
- ❸ サーバーがカチッと音を立ててロックするまで、サーバーをラックの奥まで押しします。

注:

- インナー・スライド・メンバーが外側のスライド・メンバーにしっかりと挿入され、サーバーがレールにしっかりと収まっていることを確認します。
- ラックを移動する場合やラックを振動しやすい区域に設置する場合は、サーバーを固定します。2本のねじ(レール・キット・パッケージに同梱)をラックの背面に取り付けます。



第 2 版 (2018 年 1 月)

© Copyright Lenovo 2017, 2018.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

Lenovo、Lenovo ロゴ、および ThinkSystem は、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

Printed in China

(1P) P/N: SP47A12458